

令和 7 年度

男鹿山林道 (尾ヶ倉橋外1)

改良工事 (R7補正)

設 計 図

図面枚数 表紙含め 12 枚

分 類	林道 (森林基幹道)	規 格	2級B
位 置	栃木県日光市横川字男鹿山国有林112い1林小班外		
延 長	尾ヶ倉橋 8.4m	国有林内	22.9 <sup>m</sup>
	高 泉 橋 14.5m	国有林外	<sup>m</sup>
巾 員	3.6 <sup>m</sup>	最小半径	<sup>m</sup>
勾 配	最 急	平 均	設 計
	%	%	荷 重 <sup>t</sup>

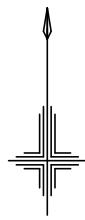
日光森林管理署

# 位 置 図

縮尺 S=1:20,000

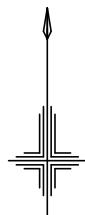
路線名：男鹿山林道

施工地：栃木県日光市横川字男鹿山国有林112い1林小班外



# 位 置 図

縮尺 S=1:5,000



路線名：男鹿山林道

施工地：栃木県日光市横川字男鹿山国有林112い1林小班内

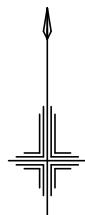
鬼怒川森林計画区

森林計画図・基本図



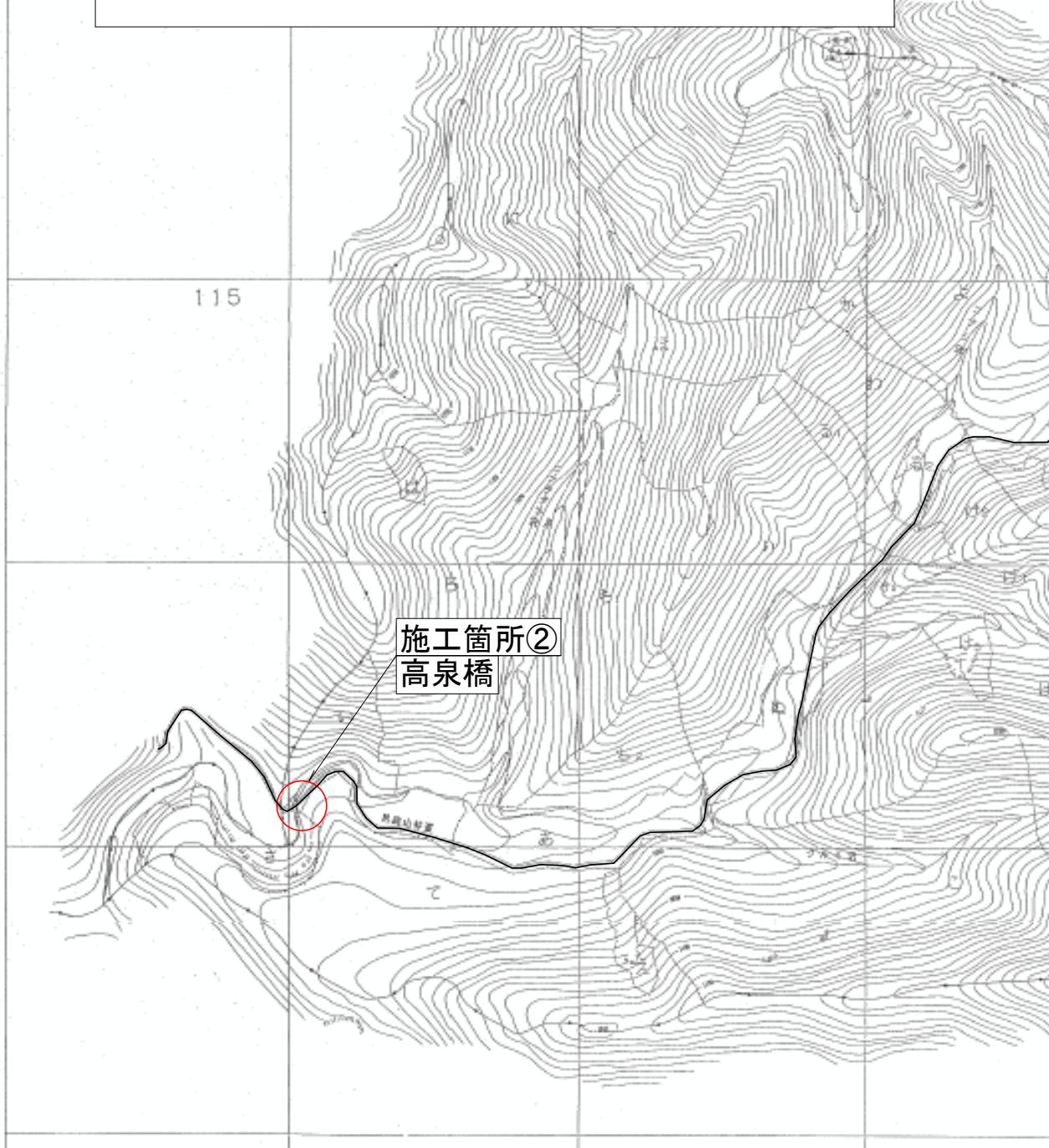
# 位 置 図

縮尺 S=1:5,000



路線名：男鹿山林道

施工地：栃木県日光市横川字男鹿山国有林114い林小班外



凡 例	
——	既設林道
○	施工箇所

平面図

S=1:100

オガクラ沢支線（通行不可）

男鹿山林道 終点側

右岸 根継ぎ工  
 $L=13.65m, H=1.80m$

旧橋台

左岸 根継ぎ工  
 $L=5.55m, H=1.80m$

オガクラ沢

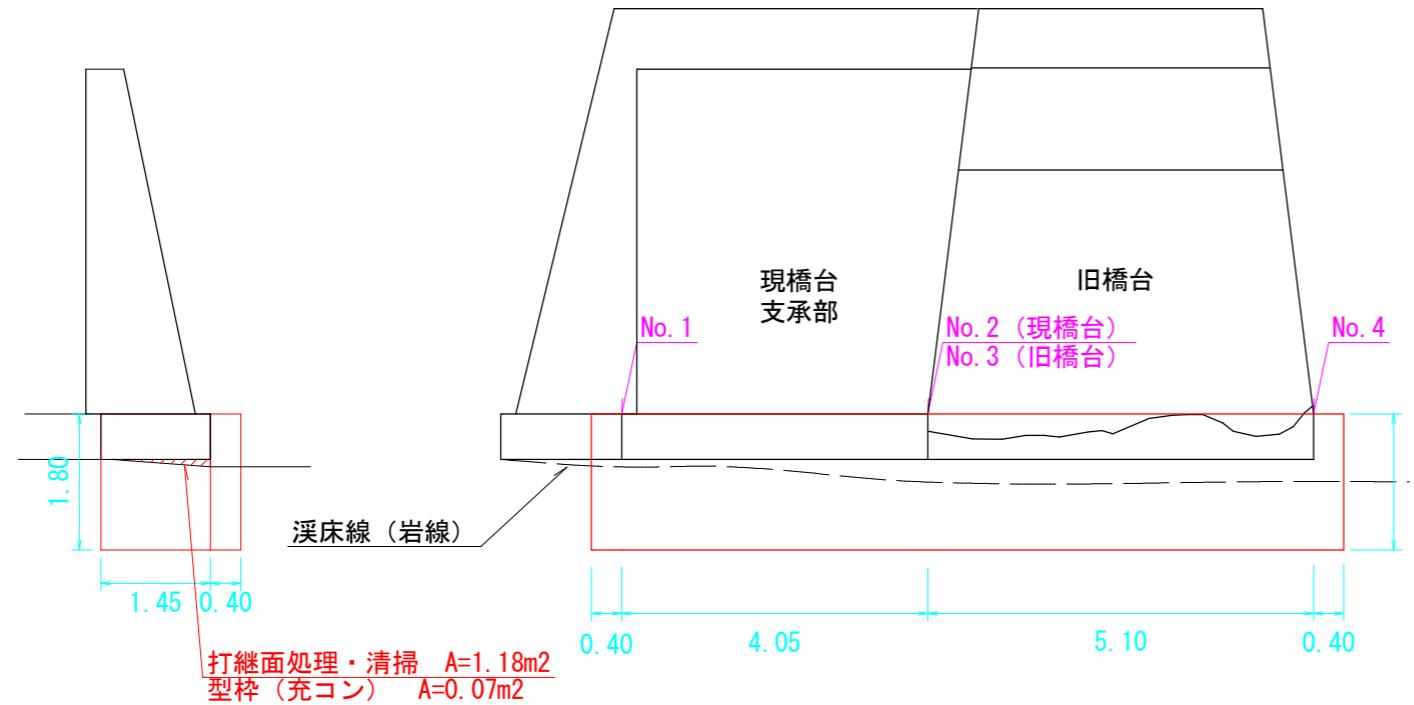
男鹿山林道 起点側

## 右岸 根継ぎ工詳細図

S=1:100

側面図

(現橋台)

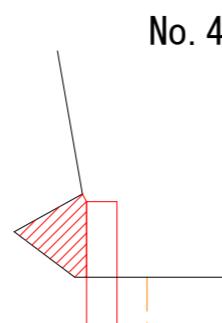
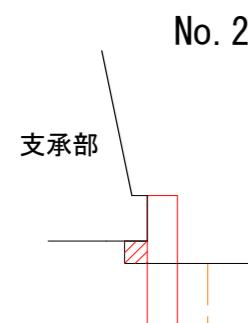


正面図

現橋台  
支承部

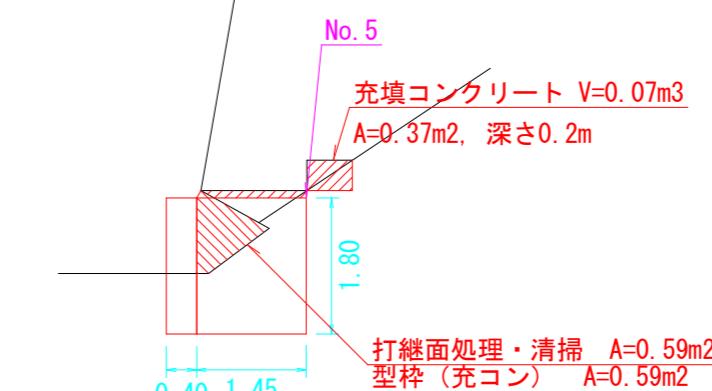
旧橋台

断面図

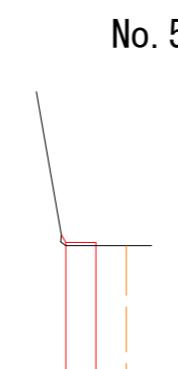
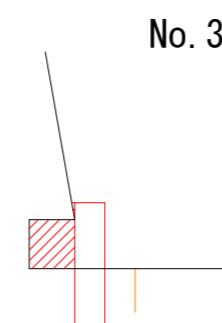
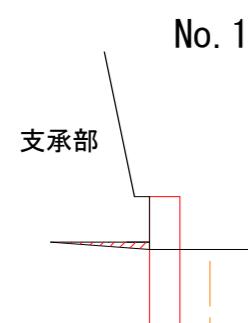
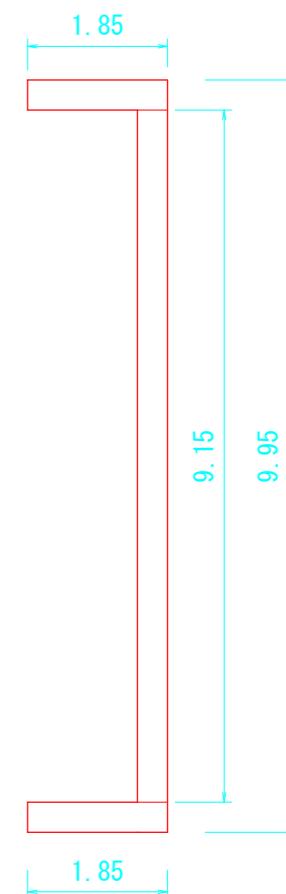


側面図

(旧橋台)



平面図



### 〈数量計算〉

床掘 :  $0.9 \times 1.85 + (0.9+0.7) / 2 \times 4.05 + (0.7+0.6) / 2 \times 5.10 + (0.6+1.4) / 2 \times 1.85 = 10.1m^3$

埋戻コンクリート :  $0.44 \times 1.85 + (0.44+0.36) / 2 \times 4.05 + (0.37+0.32) / 2 \times 5.10 + (0.32+0.7) / 2 \times 1.85 = 5.14m^3$

根継ぎコンクリート :  $(1.85 \times 2 + 9.15) \times 0.40 \times 1.80 = 9.3m^3$

充填コンクリート :  $(0.07+0.09) / 2 \times 4.05 + (0.39+0.59) / 2 \times 5.10 + 0.37 \times 0.2 = 2.90m^3$

打継面処理・清掃 :  $1.18 + (0.7+0.9) / 2 \times 4.05 + (1.0+0.65) / 2 \times 5.10 + 0.59 = 9.22m^2$

型枠(根継ぎ工) :  $(1.85 \times 2 + 9.95) \times 1.80 = 24.57m^2$

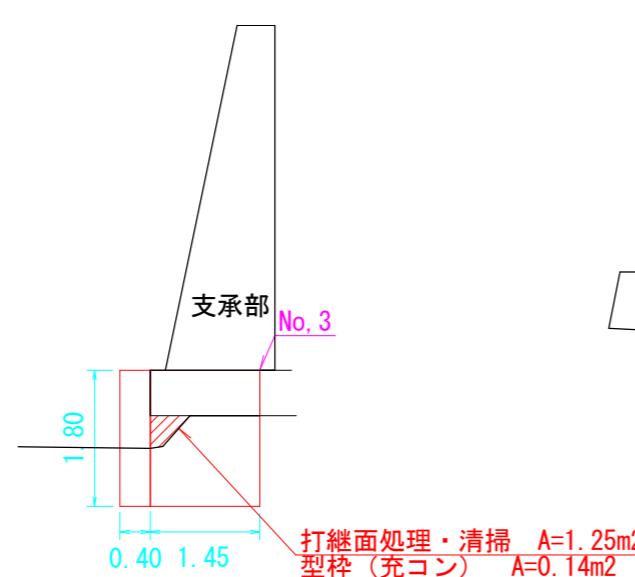
型枠(充填コンクリート) :  $0.07 + (0.10+0.30) / 2 \times 4.05 + 0.65 \times 5.10 + 0.59 + 0.37 = 5.16m^2$

## 左岸 根継ぎ工詳細図

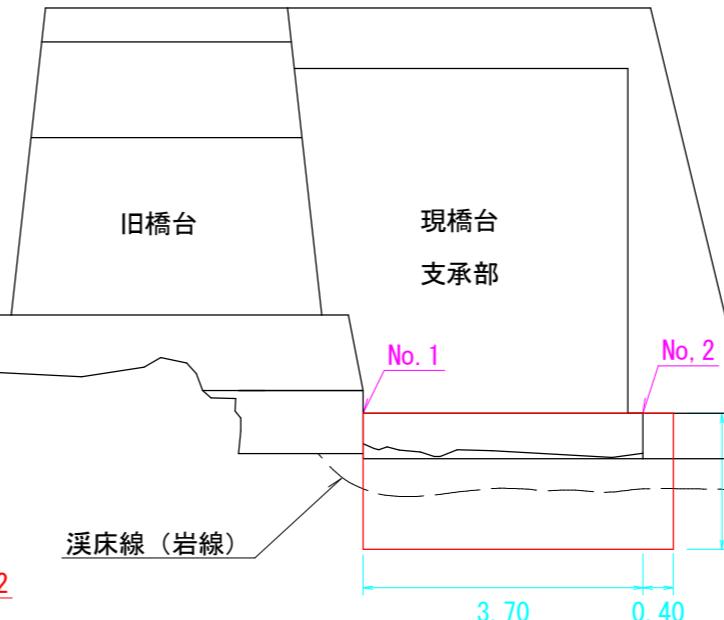
S=1:100

側面図

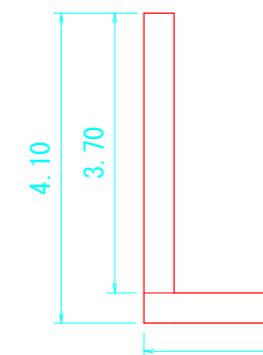
(現橋台)



正面図



平面図



断面図

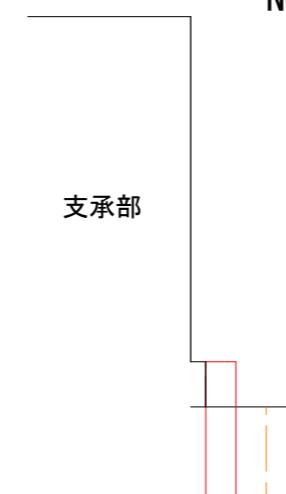
No. 1



No. 2



No. 3



床掘 RII CA=0.6  
埋戻 (コンクリート) BA=0.32  
充填コンクリート A=0.12m2  
打継面処理・清掃 L=1.0m  
型枠 (充填コンクリート) L=0.60m

床掘 RII CA=0.7  
埋戻 (コンクリート) BA=0.36  
充填コンクリート A=0.09m2  
打継面処理・清掃 L=1.0m  
型枠 (充填コンクリート) L=0.47m

床掘 RII CA=1.0  
埋戻 (コンクリート) BA=0.48  
打継面処理・清掃 L=0.60m

### <数量計算>

床掘 :  $(0.6+0.7) /2 \times 3.70 + (0.7+1.0) /2 \times 1.85 = 4.0m^3$

埋戻コンクリート :  $(0.32+0.36) /2 \times 3.70 + (0.36+0.48) /2 \times 1.85 = 2.0m^3$

根継ぎコンクリート :  $(3.70+1.85) \times 0.40 \times 1.80 = 4.0m^3$

充填コンクリート :  $(0.09+0.12) /2 \times 3.70 = 0.39m^3$

打継面処理・清掃 :  $1.0 \times 3.70 + 1.25 = 5.0m^2$

型枠 (根継ぎ工) :  $(0.40+4.10+1.85) \times 1.80 = 11.43m^2$

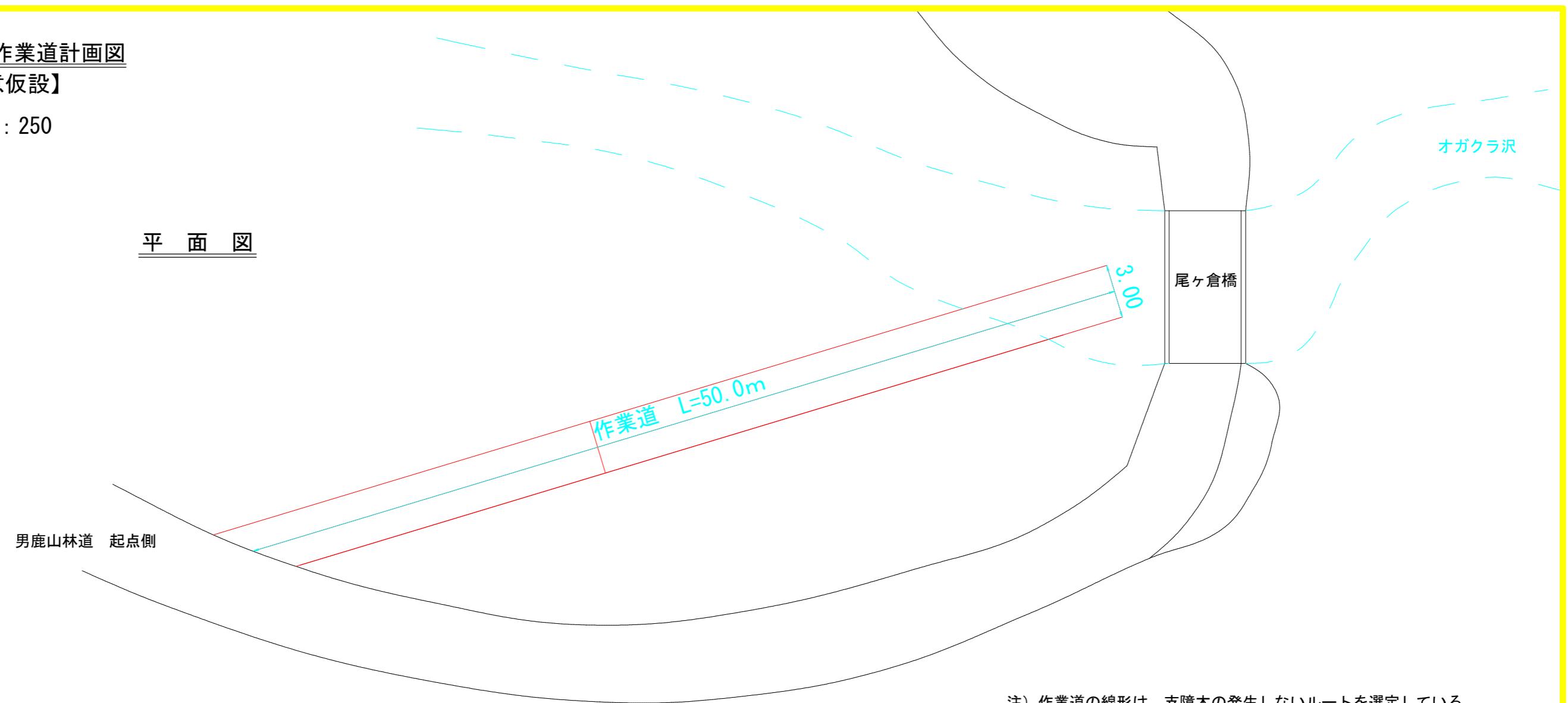
型枠 (充填コンクリート) :  $(0.60+0.47) /2 \times 3.70 + 0.14 = 2.12m^2$

## 仮設作業道計画図

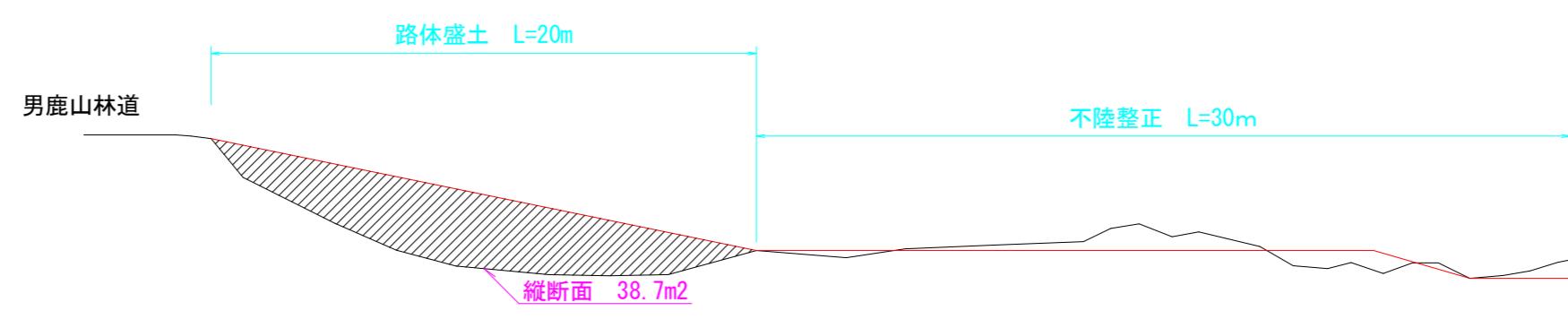
【任意仮設】

S=1:250

### 平面図



### 縦断図



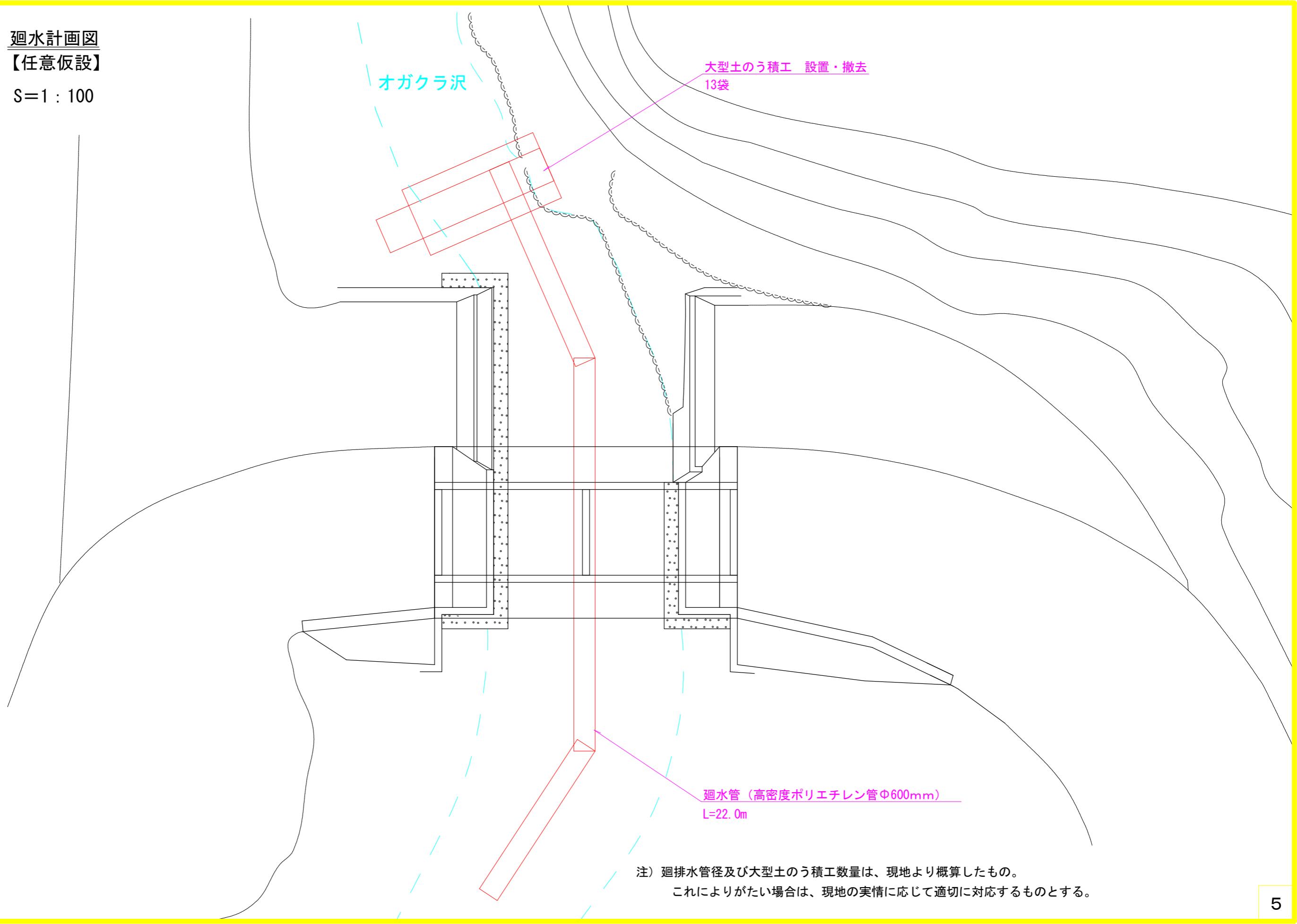
注) 作業道の作設については、任意仮設である。これによりがたい場合には、現地の実情に応じて、適切に対応するものとする。

路体盛土に使用する土砂は、男鹿山林道内発生土を想定している。（林道内2km分の土砂運搬を見込む）

廻水計画図

【任意仮設】

S=1 : 100



平面図

S=1 : 100

右岸 根継ぎ工  
 $L=6.16m, H=1.6m$

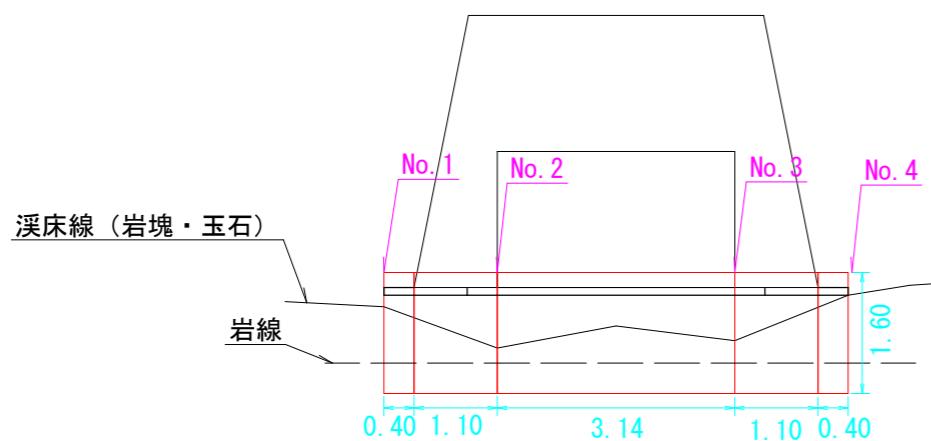
男鹿山林道 起点側

男鹿山林道 終点側

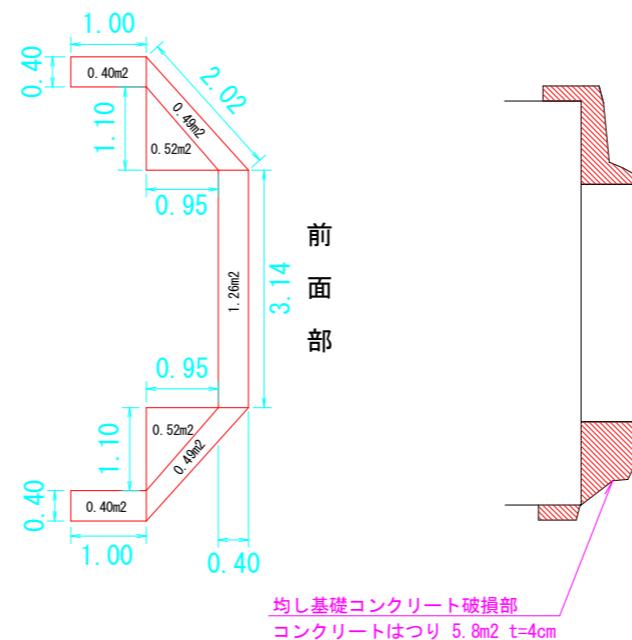
男鹿川

## 右岸 根継ぎ工詳細図

正面図 S=1:100



平面図 S=1:100



<数量計算>

床掘 (岩塊・玉石) :  $1.2 \times 0.8 + (0.4+0.3)/2 \times 1.5 + (0.3+0.4)/2 \times 3.14 + (1.1+0.6)/2 \times 1.5 + 2.0 \times 0.8 = 5.5 \text{m}^3$

床掘 (R II) :  $0.6 \times 0.8 + (0.2+0.7)/2 \times 1.5 + 0.3 \times 3.14 + (0.7+0.2)/2 \times 1.5 + 0.9 \times 0.8 = 3.5 \text{m}^3$

埋戻 :  $2.1 \times 0.4 + 0.3 \times 1.5 + (0.3+0.4)/2 \times 3.14 + 0.3 \times 1.5 + 2.0 \times 0.4 = 3.6 \text{m}^3$

根継ぎコンクリート :  $((0.40+0.49+0.52) \times 2 + 1.26) \times 1.6 = 6.53 \text{m}^3$

充填コンクリート :  $0.40 \times 0.2 + 0.03 \times 1.1 + (0.58+0.14)/2 \times 3.14 = 1.24 \text{m}^3$

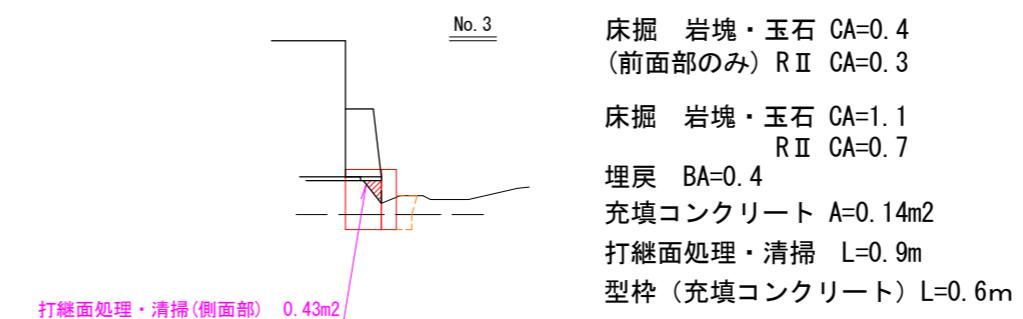
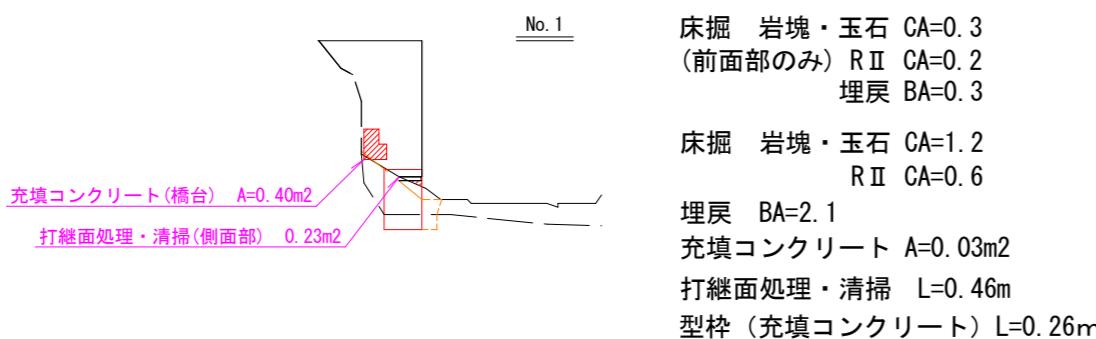
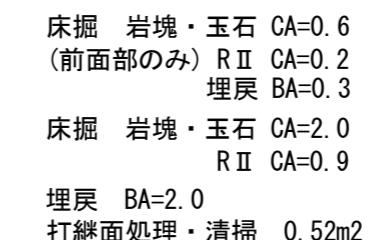
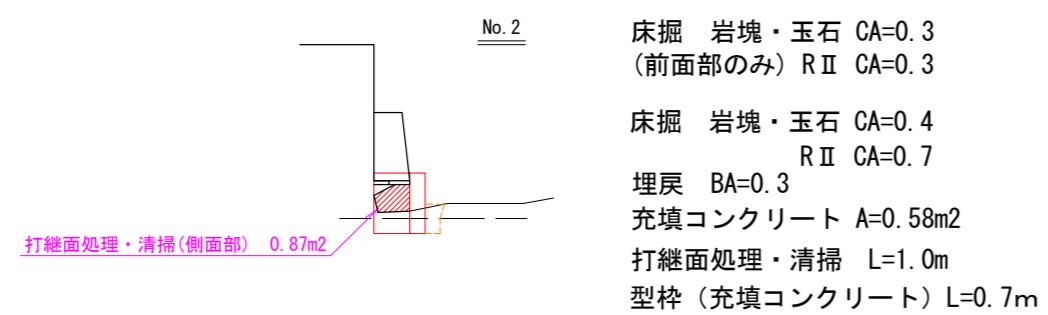
打継面処理・清掃 :  $0.40 + 0.23 + 0.46 \times 1.1 + 0.87 + (1.0+0.9)/2 \times 3.14 + 0.43 + 0.52 = 5.94 \text{m}^2$

型枠 (根継ぎ工) :  $((1.0+2.02) \times 2 + 3.14) \times 1.60 = 14.7 \text{m}^2$

型枠 (充填コンクリート) :  $0.40 + 0.03 + 0.26 \times 1.1 + 0.58 + (0.7+0.6)/2 \times 3.14 + 0.14 = 3.48 \text{m}^2$

コンクリートはつり :  $5.8 \text{m}^2$

断面図 S=1:200



廻水計画図  
【任意仮設】

S=1 : 100

